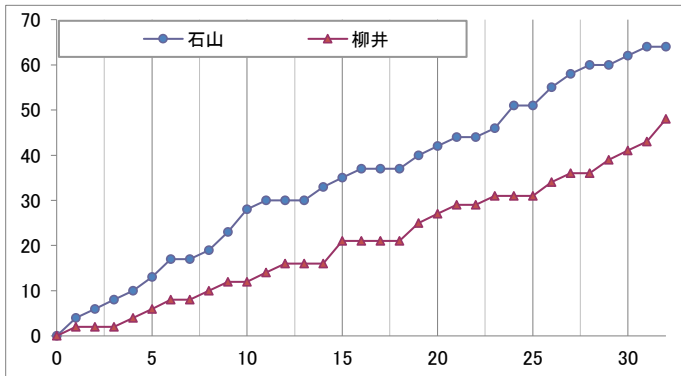




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会																		
会場	トリムパークかなづ																		
日時	2016年8月23日(火) 16:10																		
コート	TBコート 第6試合																		
カテゴリー	男子選Hリーグ第3試合																		
主審	若林 謙作																		
副審	山本 祐輔																		
TEAM A	TEAM B																		
石山 (新潟)	64 ○	<table border="0"> <tr><td>19</td><td>1st</td><td>10</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>11</td></tr> <tr><td>14</td><td>3rd</td><td>10</td></tr> <tr><td>13</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	19	1st	10	18	2nd	11	14	3rd	10	13	4th	17	—			48 ●	柳井 (山口)
19	1st	10																	
18	2nd	11																	
14	3rd	10																	
13	4th	17																	
—																			

得点経過



BOXスコア

TEAM A		石山						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	真田 龍斗 (CAP)	×	2	0	1	0	1	
5	田村 歩夢	×	8	0	4	0	0	
6	星野 優輝	×	9	3	0	0	3	
7	齋藤 友紀	×	18	0	9	0	0	
8	渡邊 渉太	×	25	0	10	5	0	
9	早川 聖也	/	2	0	1	0	1	
10	菊地 涼介	/	0	0	0	0	0	
11	新木 琉世	/	0	0	0	0	0	
12	伊澤 健太郎	/	0	0	0	0	1	
13	松田 晴響	/	0	0	0	0	0	
14	福田 修冴	/	0	0	0	0	0	
15	飛田和 以純	DNF	0	0	0	0	0	
16	及川 尊	DNF	0	0	0	0	0	
17	伊藤 来衣	DNF	0	0	0	0	0	
18	若槻 亮太	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	小林 透							
合計			64	3	25	5	6	

TEAM B		柳井						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	河村 勇輝 (CAP)	×	29	0	11	7	1	
5	峠 侑佑	×	2	0	1	0	0	
6	山本 将也	×	0	0	0	0	4	
7	西元 悠晋	×	12	1	4	1	0	
8	市川 智宏	×	2	0	1	0	4	
9	原田 大地	/	0	0	0	0	1	
10	黒瀬 暖人	/	0	0	0	0	0	
11	末兼 哉太	/	3	1	0	0	0	
12	新田 航也	DNF	0	0	0	0	0	
13	中本 凌功	DNF	0	0	0	0	0	
14	小川 真心	DNF	0	0	0	0	0	
15	地田 耕大	DNF	0	0	0	0	0	
16	原田 尚弥	DNF	0	0	0	0	0	
17	守屋 歩	DNF	0	0	0	0	0	
18	岩崎 勇太	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	中村 智明							
合計			48	2	17	8	10	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

石山(新潟県)と柳井(山口県)の予選リーグHの最終ゲーム。石山は長身の#7、#8がインサイドで強さを発揮。着実に加点していく。柳井も#4の1対1を起点に仕掛けるものの決定力に欠ける。徐々に石山がリバウンドを含め、リング下を支配していくと#6の3Pも決まり石山19-10柳井で1Q終了。2Q開始直後、柳井#4のシュートが決まる。それでも石山は#6、#8が連続で得点し、石山25-12柳井のところ柳井がタイムアウト。柳井は流れを変えたいが、石山の#7、#8が着実に加点し、流れを渡さない。柳井も#7が速攻を決めるなど食い下がるが石山#6が2本目の3Pを決めるなど要所を締め、石山37-21柳井で前半終了。

3Q開始から2分間無得点と両チーム決めきれない時間が続いたが、最初に得点したのは石山#8。ゴール下でファウルをもらってカウントワンスローも決めると、試合が動き出す。柳井#4が4連続で得点を決め、#7もこれに続く。差を一気に詰めようとするが、石山は#8のスクリーンからOffを組み立て、#5が着実に加点していく。石山51-31柳井で3Q終了。意地を見せたい柳井は、4Qで積極的に1対1を仕掛ける。#7の3Pを皮切りに、#11も3Pを決めると、#4がドライブから切り込み得点していく。それでも石山は#8、#7がリング下シュートを着実に決めていく。最後は#6がこの試合3本目の3Pを決め、追いつがる柳井を振り切った。両チームとも最後まで全力でボールを追いかける好ゲームであった。